

公表

事業所における自己評価総括表(児童発達支援)

○事業所名	ライズ児童デイサービスししがや		
○保護者評価実施期間	2025年10月1日		～ 2025年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2025年10月1日		～ 2025年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童個人の特性に合わせて個別課題や自立課題に取り組んでいる	・事業所内の環境・体制を整え、マニュアル等の周知や情報共有の徹底。 ・各種研修を増やし、職員の知識の向上を図る。	・面談実施の際の児童の分析、療育センターや保育園などの状況を把握連携や見学を行う。
2	・毎日のレクにおいて、未就学児が取り組める内容を共有し考えている。	・朝礼で利用児童の共有をしている。 当日の注意点・役割分担をしっかりと話し合っている。	・地域で行われているイベントに参加して、交流する。 ・障害者スポーツ文化センターなどの利用 スポーツ・文化・レクリエーション活動を通じて健康づくりや社会参加を促進し、交流を深めていく
3	・ブログを毎日更新、掲載する写真を多くて伝わりやすいこと、保護者と共有しているシステムを利用してその日の児童の様子を伝えており個別でも写真を送っている。	・利用者様お子様の意見に耳を傾けることを優先しておりに個々のペースを大切にすることを、従業員が意識して支援をしています。	・支援方法や日々の手順を細分化、わかりやすいフローチャートの整備や訓練が必要。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者会などの開催や連携 家族支援プログラムなどに参加できる研修会や情報提供の機会を作る。	・保護者様に対して家族支援(レクリエーションやプログラムなど)、保護者も参加できる内容を充実させる。	・家庭内の状況の聞き取りや相談へのアドバイスなど、個別に対応していくとともにプログラムとしてのペアレントトレーニングは今後取り入れていく。 ・HP等で情報発信も行っているため、引き続き実施。
2	・児童や保護者からの相談や申入れについて、対処対応の体制ができるように保護者に対して周知や説明をして迅速に適切に対応していく。	・送迎や面接に相談などは早急に対処する。 子育てに関する助言等を行う機会が少ないのでより積極的に保護者とコミュニケーションを取る必要がある。	・送迎や面接以外でも、コミュニケーションを心掛け、相談していただきやすい関係性の構築に努めます。
3	・近隣施設(児童発達支援)との交流がなく連携や情報共有ができていない	・併用している児童のいる施設には、どのように過ごしているのかなどの聞き取りをする	・児童情報や運営情報を積極的に発信し交流していく

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

事業所名	ライス児童デイサービスししがや						公表日	2026年 3月 15日				
							利用児童数	4		回収数	4	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応					
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	1								
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	3			1		法令上の配置基準を満たしております。職員が欠勤した場合など、事業所内で調整しています。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4									
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4									
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2	1		1		虐待など各種社内研修の充実を図り、より支援の質を向上できるように努めます。				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4									
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4									
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4									
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3			1	見学等はないので良く分かりません	ご希望があれば見学できます				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4									
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。			1	2		イベントなど地域交流や関連する障害者地域活動にも参加しています。				
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	1								
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4									
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。			1	2						
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	2	2				保護者様と相互に情報共有をしています。				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	1								
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	1				保護者やお子さまの状況に寄り添った支援ができるよう努めてまいります				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2		1	1		夏祭りや外出など保護者様参加レクは実施しております。今後必要に応じて企画いたします。				
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2	1	1			ご相談等ある場合には個別に対応してまいります。				

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3	1			今後も連携が取れるよう努めていきます。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3		1	顔写真をブログに掲載しないよう伝えていたのに伝わっておらず、顔写真がWeb上で掲載された。	ブログに写真を掲載する際、加工が必要な児童を職員に共有していきます。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。			1	2	各種マニュアルは事業所に備え付けてあります。 避難訓練や感染症などは職員間で訓練	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2	1		1	避難訓練のプログラムの日に出席がなければ訓練もないかと思うので児童の利用日によって違う。	半年に1回（1週間）、避難訓練を実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	1			事故は今までないかと思う。	事故対応のマニュアルを社内周知しております。 事故発生時には迅速かつ適切な対応に努
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	3			1		お子さまが安心して過ごせるよう引き続き努めてまいります
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4					
	29	事業所の支援に満足していますか。	3	1			満足です。子供も楽しく通えて、設備も安全に過ごせる様に工夫されています。ただ細かいミスが多いです。提出済みのプリント等を提出してくださいと言われたり、利用申請の	今後とも事業所の運営・支援にご満足いただけることを目指し、スタッフ一同尽力してまいります。

公表

事業所における自己評価結果(児童発達支援)

事業所名	ライズ児童デイサービスししがや		公表日		2026年 3月 15日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	配置数が十分になるよう調整しています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	2		車いすの対策はできていない
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	1		毎日の清掃、アルコール消毒は都度行う
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	1	クールダウンできるような環境になっている	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	1		評価表の結果を適切に公開する
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	3		保護者の事業所評価の意見などについて、対応を検討し実施する
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	2	年度毎の研修計画を実施 Zoomによる外部研修や、OJTを実施している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	3		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	1	各種社内研修を実施、共有や学びの機会を設けている	引き続き、社内や社外の研修を実施
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	より良い支援ができるよう職員通して連携していきます	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0		より分析できるよう取り組んでいきます
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	職員間で情報の共有をしている	職員が意見できるような取り組みをしていく
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0		打合せの時間を確保できるようにする
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	保護者と面談を実施するなかで、アセスメントを通して目標設定する	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	1	支援計画書に沿って立案しています	マンネリしないように工夫をしていく必要がある
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	児童も保護者も楽しみを持てるようなプログラムを計画しています	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	個別の療育についてはご家族の要望も入れて実施している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0	毎日の朝礼・終礼で実施しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	プログラムの作成、モニタリングを参考に実施	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	半年に1回モニタリングを実施	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	2		保護者の意見や要望を聞き、関連機関と連携していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	1		保護者の要望があれば実施していきます
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0		保護者の要望があれば実施していきます
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	9	0		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	3		ニーズが少ないため、必要であれば実施する	
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	児童の様子や変化を伝えるとともに、家庭での様子を聞き取りしています		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	1		プログラムとしては実施していない、必要であれば検討していく	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	契約時に説明しています	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	目標の設定は面談を通して保護者の意向を聞き取りしています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0	面談時に同意を得ています	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	送迎時、面談時、電話などで対応しています	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	9	0	レクリエーションを通して参加してもらっています。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	送迎時、面談時、電話などで対応しています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9	0	保護者と共有しているシステムやブログなどを活用して情報を発信している	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	情報については鍵付きの書庫で保管	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	1	児童については声かけ・絵カード・指差し・ジェスチャーなどで表現しています	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	3	レクなどを通じて地域活動に参加しています	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	2		周知が不十分な部分もあるので、周知できるよう検討します
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	1		安全計画や管理が徹底されるよう、研修や訓練を実施する
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9	0		発作についての対応は児童によって異なるので、職員間で共有をする。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	3		安全管理が徹底できるよう、研修や訓練を実施する
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	2	各種注意喚起などについては、保護者との共有ツールを使用して案内している。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	週1回、終礼後に再発防止の打ち合わせを実施している	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0		事業所で2か月に1回実施	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	0	身体拘束について、個人記録に記入欄を設け記録し状況を把握する		